

# サルビア

平成31年2月26日 第55号

## 保護者・「曲沢緑と花でつつむ会」の皆様にご協力いただき ビオトープの清掃・整備ができました

ビオトープは、3年生の「総合的な学習の時間」における自然体験の活動場所として、そして休み時間等における楽しい遊び場所としても子どもたちに親しまれています。このビオトープを中心とした教育活動については各方面から表彰を受けているところです。

しかし、昨年の夏より、池の堆積物の増加や酷暑による水質の低下、木道の劣化、雑草の繁茂等の課題が見受けられるようになりました。

そこで、今後も子どもたちによりよい教育環境を提供していくためにビオトープの清掃・整備を行おうと、ビオトープ創設当時から整備に携わっていただいている「曲沢緑と花でつつむ会（小保方利治代表）」にご協力をお願いしました。会の全面協力をいただき児童・保護者、教職員の総勢67名で、2月24日（日）午前9時から、ビオトープの清掃・整備を行いました。

おかげさまで、心静かに春を待つおだやかな表情のビオトープとなりました。

作業の様子を紹介します。ご協力いただいた皆様には感謝申し上げます。

### ○「曲沢緑と花でつつむ会」による木道整備、ビオトープ清掃事前準備

#### 2月20日（水）老朽化した木道の整備



老朽化して破損・空洞化した枕木の撤去



重機による枕木運搬

#### 2月23日（土）木道の整備、樹木の剪定、池の水抜き



新しい枕木のはめ込み



新しい橋の設置



排水ポンプでの水抜き

# ○児童・保護者、教職員、「曲沢緑と花でつつむ会」による合同清掃

2月24日(日) 池の掃除、樹木の剪定



開会行事における「曲沢緑と花でつつむ会」の皆様



温室にかぶさるように枝が張りだした樹木の剪定



池の泥さらい



池に根をはった植物の除去



剪定後の枝集め

**伊勢崎** 自然体験活動に利用している伊勢崎赤堀東小(稲田美幸校長)のピオトープで24日、児童や保護者、地域住民ら約70人が池の清掃などに汗を流した。写真。

ピオトープ管理士の酒井和彦さん(50)「明和町」の説明を聞き、池にたまった泥や落ち葉を取り除いた。地元の環境団体「曲沢緑と花でつつむ会」が協力し、木の剪定や木道修理にも取り組んだ。

ピオトープで見られる生き物の観察もしたが、見つかったのはカワニナやカメムシの一種などわずかだった。星田佳菜さん(6年)と斉藤羽衣さん(5年)は「虫が少なくて残念」としながらも「先輩から受け継いだピオトープを守るよう、またきれいにしていきたい」と話した。

**きれいな池に虫よ来い**

赤堀東小のピオトープ

平成31年2月25日(月) 【上毛新聞】より